

第3回幹事会【議事録】

○日 時：平成29年8月8日（火）19：00～21：30

○場 所：江東区役所防災センター 3階会議室

○出席者数：16名

議 事

1.

発言者	要旨
①	仙台堀川公園整備事業第3回意見交換会幹事会にご出席頂き、ありがとうございます。 この会合も2回の開催を経てなんとなく意見交換会のイメージが出てきたのかと考えております。本日も2つのグループワークを通して意見交換会に向けて具体的な進行及び内容を詰めて頂きたいと考えておりますので、皆さまの積極的な発言をよろしくお願い致します。また、前回道路課長、河川公園課長の出席がなかったというご指摘を受けておりますが、一応、幹事会の会員には両課長とも入っておりませんので、一回目については皆さまに挨拶という形で出席しましたので、その辺をご了承いただければと思っております。次回の意見交換会には出席する予定ですので、ご理解とご協力をよろしくお願い致します。
④	では、⑤さん、資料をまずご説明頂いて、確認をして頂いて下さい。本日はまず事前にお送り頂いております。
⑤	まず、資料の確認です。資料の番号が①から⑨と振ってあるもののほかに、次第とその他の資料が2つあります。 まず、頭から確認します。一番上においてあるのが、本日の次第です。1枚めくって頂いて、資料①というのが、本日のタイムスケジュールになります。その下に資料リストがついています。また一つめくって頂いて、資料②というのが、A4の横の紙がありますが、こちらは事前にお送りしているものですが、皆さんの前回のアンケートの結果を整理したものです。資料③というのも、一番後ろについているA3の資料以外は事前にお送りしているものになります。こちらは、前回のグループワークの成果をとりまとめたものと、本日の目標、意見交換会の進行のたたき台というのがこちらに入っています。A3の縦のものが資料④です。こちら事前にお送りしておりますが、こちらは表面が周辺の地域と仙台堀川公園の変遷を示した資料と、裏面は幹事会と意見交換会の位置づけについてまとめたものになっています。次の資料⑤はA3の縦の表になっています。こちらは、前回の幹事会の際のB班がグループワークをしたものの成果をとりまとめたものです。これはおそらくきょう初めて出てきたものだと思います。資料⑥というのも本日初めて出てきたものですが、今まで頂いていた、1,000幾つの意見というもののうち、今回は現況に係ることはどれだけあるのかということで、それだけをピックアップしたものがこちらになります。また後ほど詳しく説明を致します。皆さん、確認大丈夫でしょうか？次に資料⑦というA4縦のものが第一回意見交換会の、町会などにお配りするチラシの素案になります。こちらについても、きょうのグループワークでご意見を頂きたいと思っております。資料⑧というのが、こちら意見交換会でお配りするもの、当日のアンケ

	<p>ートになります。こちらも内容がこれでよいかどうかをグループワークの中で話し合っ て頂きたいと思います。それから、資料⑧と⑨が紛らわしいのですが、同じものではな くて、資料⑨は本日のアンケートです。これは今日書いて皆さんに出して頂くか、後で 送って頂くかするものです。資料番号がついていないものが最後に2つついていますが、 一つは第2回意見交換会の区報の原稿案になっています。こちらは、もう2回目の話か というところなのですが、意見交換会を9月末から10月の頭に開催するには、そろそ ろ区報の原稿を出さなければいけないので、今回素案をお作りしているところです。こ れもまた後で詳しくお話しします。最後に分厚い冊子となっているのが、前回の幹事会 の議事録の確定したものになります。事前にお送りして皆さんに確認して頂き、修正の意 見を頂いたものを反映したもので、これをまたホームページに載せる作業をしたいと思 います。以上、駆け足で資料の説明をしましたが、よろしいでしょうか。</p>
④	<p>⑤さん、ありがとうございました。では、進行させていただきます。2枚目、資料①を見な がら話を致します。本日この会において、意見交換会の①を迎えられる状況を作りたい と考えております。振り返りからしたいと思います。資料⑤までは、既にお手元にあり ますので、お読み頂いているだろうと思いますので、骨格だけ共有できるようにしたい と思います。では、資料②をご覧ください。この前、幹事会②を行いまして、どんな声を 頂いたのかが書いてあります。⑥さん、ポイントだけ拾ってお話を頂いてよろしいでし ょうか？</p>
⑥	<p>前回の幹事会のアンケートのまとめということで、全体的にこういう意見があったとい うことをお話させていただきます。例えば、「率直な意見交換ができる雰囲気のおかげで、2 回目の会合にしては、大まかではあるが、意見交換会の位置付け、進め方の基本スタン スについての共通認識で形成されつつあると感じた」というご意見がありました。概ね こういったご意見があるとともに、なかなか説明しきれていないというご意見も一方 では頂きました。</p> <p>また、「初めてのグループワークとなりましたが、5名という少人数編成であったため、 全体では発言しにくかった方からも多くの発言があり、活発な議論ができました」とい う意見もあり、私を感じたところも良好な意見というか前向きにとらえて頂いたという 印象です。</p> <p>また、工夫してみたいことというアンケートの中では、「方向性が見えないままに終わっ てしまった」という意見もあった一方で、「今回の幹事会でも、現場見学や、意見交換会 当日のブースの設置など、良い案が出ていたように思います」という意見もありました。 また、「幹事会は、会議に時間を要することから、どうしても年齢が偏りがちであるため、 意見交換会については、普段利用している子どもや子育て世代の親の生の意見をどの様 に取り入れるかが課題と思いました」という意見もありました。</p> <p>最後に、実際として、「膨大な資料を用意することになりそうですが、それらを期日まで に集められるのかどうか心配です」という意見もあります。</p> <p>これで、今日の幹事会で、8月8日で意見交換会の前ラストになってしまいますけれど も、大丈夫だろうかと不安に思っている方もいらっしゃると思います。</p> <p>その他の部分については、「最後の幹事会が終了したら、懇親会が開けるようにがんばり たい」という意見もあります。いい雰囲気で行いたいという風に思っております。</p>

④	<p>それでは、これらを踏まえて、今回三回目の幹事会を開催しているわけですが、資料③をご覧ください。これも足早に振り返りをしたいと思います。この前取り組みました成果を読み込みまして、グループワークごとの、今日もまたグループワークをして頂くのですが、取り組んで頂くべき話題について書いてあります。</p> <p>グループ A のところは私から報告します。</p> <p>グループ A では、意見交換会の目的を確認したのち、広報までの成果を要約しました。A のグループには録音機をおいておりましたので、その議事録を読みました。大変気になりましたのは、「疑問符」がたくさん投げかけられていたことです。「現状の問題は何だろうか?」「なぜ仙台堀川を改修することを提案したのか?」「こう判断して、この場はこういうふうにつくっていきたい」「なぜこういう計画になったか」こういうたぐいの様々な疑問符がたくさん出ていました。グループ A で出た疑問符をちょっと3つに分けてみようということでやってみたのが、そこに書いてあります。</p> <p>①現状に関わる問い。「どういう課題が現状にはあるのだろうか」という類のもの。</p> <p>②事業に関わる問い。「なんで区役所がそういう事業を起こしたのか」という問い。</p> <p>③プランに関わる問い。「なぜこういう計画になったか」というもの。</p> <p>こういう問いがたくさん出ていました。幹事会の皆さんがこれだけ問いを出すわけですから、区民の皆さんにおいても同じ疑問をもつというのは想像できることだと、そんな確認ができました。</p> <p>A のグループワークの成果を踏まえた、次なる話題の入口がここにあるのだろうと感じました。</p> <p>では、B ではどのようなことがあったのか、⑤さんから報告して頂きます。少し踏み込んで整理してもらった4つを紹介して頂きます。</p>
⑤	<p>B 班では、こんな資料が必要だということに対して、誰が集めるかという議論を行う中で、やっぱり資料がととも多いということが話題にあがりました。その中で、具体的な方向性は今日も話し合う予定ですが、沢山の資料をどういう風に優先度を付けていくか、とか、全体のバラバラした資料をどの様にまとめていくかというところを考えていこうという話が出ました。それ以外では、ホームページに掲載したりして、意見交換会以外でももっと効率的に資料を皆さんと共有できないかということが出ていました。</p>
④	<p>ここでホームページの話題は、議論が多いのでどうやって集約するのか、資料のくくりわけというのもありそうだということで、①から④まで、①現状に関わる資料、②事業に関わる資料、③プランに関わる資料、④その他というのは取り組み方というのも含めて考えております。</p> <p>では、C のグループについては、⑱さんお願いします。</p>
⑱	<p>C グループは、全て議論できなかったところもあったのですが、上から順番に行きますと、グループワークの成果と要約については、まずは「現状認識」。第1回意見交換会では、現状認識をやっているのではないかということです。2つ目に「意見を聞くということ」を大切にする。じゃあこれをどうしたらいいかというと、意見交換会という会議室でやるものとしては、全体でスタートして、ブースごとに分かれてもう少し意見を発言しやすいような場をつくるということが大切ではないか、というのがグループワークでのお話でした。それに対して、頂いた意見ですが、個人として「現況と現況の評価をし</p>

	ていこう」。個人以外にいろいろなご意見の方がいらっしゃる、そういった意見を交換していく、ということ。その方にとっての環境というものがあって、そこに対して公園という空間が何でできているのかということ交換しあうということ。それから、「事前に情報を出す」こと。まず一回目に関しては、行政案というものはまずはゼロというわけにはいかないが、見せ方はもう少し考えていくべきという意見。最後に、本当にいいものを作っていく迫力のある会にしたいですね、というのがありました。
④	<p>下のところで、5つほど、どの様な意見交換会にしたいのかというイメージを話題にした方がいいのではないかというやり取りがあったと思います。実はこの5つ整理したものを資料④の裏をご覧ください。意見交換会の開催時において、初めて意見交換会に来られる方、殆ど皆さんそうですが、初めて来られる方に、どういうこれまでの流れで意見交換会の開催に至っているのかということ、それから意見交換会は今年度2回開催されるということ、それぞれがどういう性格です、また、意見交換会が去年の取り組みとはちょっと違うんですよ、ということ。この黄色い紙の下の方に①から③まで書いてあります。これがグループCで今、⑯さんが説明してくれました、資料の下のところの①から⑤までの上の3つを転記しております。この3つといいますのが、「①意見を聞くことを大切にする」、「②現況の課題と魅力・将来展望を交換する」、「③会の趣旨、位置づけを共有する」。意見交換会、特に第1回目の意見交換会ではこの3つを大切に考える、こういう表現に繋がる議論がCの中でありました。そういう報告です。</p> <p>では、ここまでよろしいでしょうか。それでは、本日の話に入ります。後ろのページをご覧ください。本日の達成目標、1行目に書いてありますが、みんなでの共有値を高めるための取り組み、を今日行います。色んな部分で共有値を高めていくための取り組みです。幹事会①、②を踏まえて「なぜ事業をするのか?」「どのように計画するのか?」への答えを見出し、共有していくために、何かやっていかなければならない。それを今日一歩でも前進させたい。どんな種類の話題にくくれるかということ、3つあるかと考えております。</p> <p>前回のAのグループの延長線として「③A」と書きました。展望・つながり（プロセス）について。今回の取り組みは、どのようなコトの運びであるのか、またどのようなプロセスとしていくのか。意見交換会においては各資料を使い、何をどの様に語りかけるのか、ということ当日、明快にして分かりやすく伝えるという事前の整理が必要だと考えました。本日を迎えるにあたり、その表現の時の、ネタの整理だけはしておきました。事前にお送りした資料④でございます。例えばこういうのがあった方が、初めて参加される方に何がしかの理解のフレームになるのではないかと考えてこういう資料を作りました。これについて、⑤さん、説明をお願いします。</p>
⑤	<p>仙台堀川公園ともあった砂町運河が周りの町の変遷とともにどのように変わってきたかというのを示した資料です。大正の最初の頃には、畑以外には全然何もなくて、河川の計画があったのだろうということを示す図面がありました。貯木場ができて、それを運ぶための運河ができて、周りが工場になっていって、それからだんだん住宅になっていくと、公園と道路になっていって、というような周りの土地利用が変わっていく中で、それに応じた空間が変わってきた、というのが示された資料だと考えています。</p>
④	<p>「今」と赤く書かれているところですが、私たちは、今が良ければいいだけではなくて、</p>

	<p>将来も展望しましょうということがあるがゆえに、今回この意見交換会、また、事業の検討をするのだというお話です。では、将来というのを見たとき、これは「プラン」ということになりますが、公園が現存しています、これは存続した方がいいのだろうか、道路は存続した方がいいのか、電柱は存続した方がいいのか、また、それに関わる話として、ちょっと踏み込むと、散策はどういう風なのがいいのか、遊びは、祭りは、自然は、流れはどうか。道路に関して、交通は、交通量ですね、自転車は、安全は。電柱に関して、景観は、防災は？そういう類のブレイクダウンした話題がこれについてくる。この町は将来どうあったらいいのか、という中で今議論すべきことは何だろうか、ということ投げかけたくて、資料だけは作りました。でも当日、意見交換会の時にこの資料を配るかどうかを決めるわけです。例えば、この資料を使うなら、重要な3つの話題は何だろうか、くらの整理は今日やってしまわなければ当日時間が掛かって分りにくくなってしまうので、分かりやすく何を伝えるべきか、という議論は今日、し終わってもらいたいと思っています。これがグループAに付託したいと思います。</p> <p>更に裏側をご覧ください。これは、さて具体的に今回の事業はこの様な流れで来ているのです、というもの。今回、オレンジ色のところで第一回、第二回の意見交換会を開催し、下に前回、⑧さんとこれはどうなのかと準備会をやりました。終わってから、行政の方とコンサルも入って、「再修正改修案」という、私はクエスチョンをつけていたのに、それを取って、「これはやるんだ」ということの話になりました。これを分かりやすく当日何を喋ったらいいか、ということもグループAの方に今日話し合ってもらいたいと思います。たたき台としての右の文章があるので、これを抜いたり引いたりしながら、グループAの人には当日の読み原稿に近いものを検討して頂きたいと考えております。</p> <p>資料のA4のものに戻ります。ここにコンピュータでよくいう、「アイコン」と言いますか、図があります。私たちが共有しております、3回の幹事会をやり、意見交換会、2回の幹事会をやり、意見交換会、終わってからもう1回幹事会やり、というアイコンがあります。これも必要なかどうか。必要であれば、どのように提示し、何を語るのか。この読み原稿に匹敵するものもグループAの人にお願いします。意見交換会を開催して、こういう類のことが、参加された人と共有できてないことがうまく運ばないと思います。入口の大切な情報提供だと思しますので、グループAの人には、そういう気持ちをもって、提供すべき話題の整理をお願いします。</p> <p>それでは次のところにいきます。次は前回のBから引っ張っている話です。先ほど⑤さんも「膨大な資料なんですよ」と言っていました。背中の方においてある膨大な資料、あれ何ですか？</p>
⑤	これは7つのテーマ毎に資料を集めている最中のものです。それぞれファイリングしてあります。
④	それで7冊あるのですか？まだ情報待ちの袋も沢山あるようですけども、だいぶ集まってきたのでしょうか？ポチポチですか？そうですか。さて、それらをみんな並列に並べてみんな同じような状況で見たほうがいいのか、それとも①根幹をなす資料と細目の資料の区別があった方が説明がしやすい、見やすい、理解もしやすいということがあるかもしれない。②必要な資料は集めました、ではどうやって皆さんと共有しましょうか、ということの工夫。これをBの方に見込みをつけて頂きたいと考えています。これに関

わって、先ほど見て頂きました、資料も使えます。あとで説明致します。

次、③Cです。当日の進行プログラムについてということですが、これは次のページの【第1回意見交換会の進行のたたき台案】をつくりました。ちょっと説明致します。8:45に幹事集合で、9:00準備開始します。9:20、開場しまして、9:25、開始の5分前に⑤さんと④が案内放送をして、こういった資料を配っています、またどんな資料がございます、参加されている全ての方にお願ひがあります。「公園と周辺の魅力」を緑色の付箋紙にお書き頂きたい。「課題」は黄色の付箋紙、「将来像」は青い付箋紙にお書き頂きたい、とお願ひをします。9:30に進行チーム、この進行チームは幹事会から協働でやっていますので、区民・コンサル・行政、行政だけ⑥さんと決めてあります。この3名でチームを作って頂き、進行して頂くということで、挨拶をして頂きます。今申し上げているのは、あくまでたたき台です。9:35、取り組みの全体像について経緯説明。何ゆえに意見交換会に至ったのかという説明。9:50、ちょっと勝手に⑦さんと決めちゃいましたが、コマーシャルのように「先ほどお願ひした付箋紙書いてくれましたか？」みたいな、忘れずに書いて下さい、書いたらば今手をあげている幹事に渡して下さい、そういう発言。9:55、なぜ事業を想定するのか？これは核心の話です。先ほど⑤さんが図面を示してくれましたが、あの様な資料を使いながらの話。次、10:10、この前グループCがずっと全体でしゃべっているのではなくて、ブースを作ったらいいのではないかという提案をしてくれています。会場のキャパ等を踏まえまして、たたき台案を作ってみました。4つのブースを作る案です。①みずとみどり、②散策と通行、③活用と施設整備・管理、④景観と防災。それで、たたき台案として、行政の方々については入れ込んでしまいました。さて、皆さんにはどこに所属して頂くのがよろしいでしょうか。その際に参考とさせて頂いたのは、公募したときの枠です。その枠でまず所属頂くのが合理的だろうということで、それを今から書かせて頂きます。私は説明しますが、目の方はホワイトボードを見て下さい。ブース毎にどの様なことをしましょうかということ。ここのブースの時間が、60分+10分ございます。30分で1クールとして、2回転制として参加者は30分間はどこのところにも移動しないで見ていて、意見交換して頂く。そして共通の移動時間でもう1つどこかチョイスして、そんな考え方をこのたたき台案もっています。30分のうちの25分で何がしかをブースにして頂いて5分ではまとめを行ってもらおう。A3の紙がありますが、このA3の紙にそのブースでの成果を大きな太い字で書いてそれを5分で。この25分であった意見交換のこのブースのまとめはこれでよろしいですか、もう1枚書きますか、という形でブースごとのまとめして頂く5分を必ず行って頂く。担当者は残ってもらって、もう1回参加者は別のブースに参加することができる。ブースの話題ネタと言いますのが会場で集めさせてもらった付箋紙、それから、これが金曜日から今日の朝までの時間なのですけれども、この前既に皆さんにもお渡ししてございました1082と言っていました。改めてチェックしましたら1090なんぼでした。これについては確定値というのは出す努力は必ず致しますが、82なのか83なのかの議論はあまりしたくないのですが、いずれにしても1000を超える、既に皆さんからの意見が1年間を掛けて集まっております。意見交換会が終わってから、皆さんに今の環境に対しての良い所、今の環境についての課題、これからの欲しい環境みたいなことを付箋で頂くわけですが、ちょっと待ってよ、もう既にもらっているだろう、1000なんぼの

中にそういう表現のものがあつたんじゃないかということで洗ったわけです。ここに書いてある色は、付箋の色とは違う色だと思って聞いて頂きたいんですが、ここも4色で分けています。今、意見交換会①で話題にするに匹敵する既得の意見に黄色く色をつけました。Bの方々がまとめたところのペーパーを見て下さい。2ページ目にあたります。資料③の2ページ目の下のところに、Bの方々が集めてくれている資料の整理として①から④まで書いてあります。①現状に関わる資料、②事業に関わる資料、③プランに関わる資料、④その他・取り組み方。そういう資料を整理してみようということ为先ほどBのところでは話題にしているわけですが、既に頂いている1000を超える意見、この意見の性格・内容もこの4つで仕分けをしてみたという作業、これを今週末やってきました。黄色が①にあたること。この表の方ですね。今日はこの表は1枚しかないのですが、これを見ると、緑が多いでしょう。緑が多いということは、②事業に関わる意見が多いということです。それから、ピンクが③プランに関わる意見です。グレーが④でした。これ、よかったら後でご覧下さい。読みにくいですが、それできょう、こここのところで黄色くなっているものだけをプリントしたのが、先ほどの資料⑥です。これは現況に係る意見、既に私たちはこれだけの意見を貰っているということになります。今回、会場に来て頂いた方に、今の環境に対しての素敵などところと課題と、将来こんな環境なるといいな、という意見を付箋にかき分けて頂きたいことを申し上げていますが、改めて申し上げますが、もう既に1000いくつの中でその類のものがどれだけ頂いていました、というものがその紙になります。これ今、黄色一色になっていますけれども、当日会場で集めたい、その3種類がこの中に、今、黄色一色になっています。重要なことは左側の項目と照らし合わせてみて頂きたいということです。1ページ目は協働推進、その下の方に安心安全、ここら辺から黄色がドコドコ出てきます。後ろのページ見ましても安心安全のところには、現況の環境に対して、つまり、交通、通行、自転車との交錯、そういう類の現況に対する評価もできています。みずのあり方においては、また、生息、生き物に関しては大変多くの現況の声が出ています。3ページ目、緑のあり方でも沢山の声が出ています。公園の利活用、桜のお祭りだとか、それから金魚のつかみ取りだとか、これに対しても現況に対しての魅力、課題、将来もこうあつたらいいなというようなことが既に頂いておりました。これは当日、意見交換会の時にも、改めてこれと同じ類のもの、あるいは違う類のものをもらうかもしれませんが、こういう方向性の意見というものを頂く可能性が高いかなという、一つの私たちのパイロットサーベイをしたのに匹敵する情報だと思います。ブース毎にはこういった様なことの実確認とか、思いの強さだとか、場合によって対立する将来展望を描いている方がそのブースに来られることも多いにあると思います。さて、その多様な見解の確認だとか、それから、違う意見の存在を理解し合うのとか、そういう時間としてブースの運営はどういう取り組みをしていったら、ことがよく運ぶかだとか、これを今日後半のブースの運営会議というのを、きょうはグループワークを2つやりますと申し上げました。前半ではこの前と同じような話をやりますが、後半はブースの運営会議、これをやりたいと考えています。ここからちょっと、強権発動じゃございませんが、この前に書きました、ブースの案がこれでいいのかどうか、また、右側の青い文字（役割分担）はこれでいいのかどうか、これを皆さんに図りたいと思います。短い時間でございますが、ちょっと⑩さんには見

	<p>えにくいですか？大丈夫ですね？4つの区分は先ほどのペーパーにもございます。青い文字はペーパーにはございません。行政の方だけあります。区民の方、コンサルの方には黒板にだけしか名前がありません。この名前を入れさせて頂きました根拠は、皆さんが応募なさった時の公募枠、これを基本的にして、そこからちょっとやりくりしています。ちょっとのやりくりについて困るなという方等がいらっしゃいましたら、ご発言頂きたいと思います。</p> <p>まずはブースの4案について、いかがでしょうか？</p> <p>7枠は意識しながら、作ることをしました。協働推進というのは、枠では作りませんでした。全てにおいて展開されるものとして、2枠ずつぐらいの認識で作ったつもりです。「そんなに急に言われても、状態」だと思いますが、申し訳ございませんが、ちょっとやりとりすることはありませんか。ご発言はありませんか？</p>
⑬	ブースというのは、どういうイメージなのですか？
④	<p>打合せしていたわけではないのですが、今⑬さんからの確な質問を頂きました。今日の配布資料の中に、後ろにA3の資料がございます。これを開いていただけますか？今回、会場として借りている部屋の大きさは、200名が入る大きな部屋と、予備会場として第一研修室というのもございました。準備会の中で色々議論しまして、一体感というものを尊重するのであれば、第一研修室のみにおいて、方面を4方面として、ブースを4つ作るということで進めたほうがよろしいだろうということです。</p> <p>今の質問に対しまして、ブースというのは、テーマを立ててそのテーマに向き合う、その場所といいますか、それをブースという言い方をしています。</p>
⑬	ブースの中がどうなっているかはまだですか？まだ誰も描いていないのですか？
④	それはまだです。これから描いていかなければならないことです。これは主にC班をお願いしたいと思います。
⑧	空間ですね。僕らが何を発言して、どういった意見を呼び込むのかというのは、これから話すことですか？
⑪	それで制約されてしまうということですか？私だったら、みずとみどりのことだけで、それ以外のことは口を出さなということか、いや、そんなことは全く無くて、もっと自由度があるのか、という、その確認なんです。
④	もうちょっと言ってしまうと、どうせやるなら、違うところに行きたいな、違うところを担当したいな、ということがあればありがたいです。
⑪	個人的に、今日のこの図面を見てすごく不思議なんです。これは、何をどう読めと言っているのかがわからない。私が今一番ここの南砂で問題点だと思うのは、海面下マイナス3mか4mというのが一番のポイントなので、生態系よりも何よりも今一番南砂で特にここで問題なのは、等高線であって、それがマイナスになった時に大水害が来たら、絶対に海水がこの中に入ってくる。堤防がいつ壊れるか分からない、そういう時にあの地中に電線を入れるとか暗渠化するっていうのは、そこはもう全部海水になってしまう。その時に大変なことになるという事がこのなかでは読めないで、これは単なる田んぼから貯木場が変わって、工場が変わって、それがまた集合住宅がありますよって言うだけで、そこにどういうことが一番問題なのかというと、工場ができたために地下水を汲み上げてプラスだったところ、1925年の時には確実にプラスだったのだけど、こ

	の1975年ぐらいになるとマイナスの3mとか4mになっている。海面よりも確実に低くなっている。それが一番のここでのポイントなので、そこだけが私はすごく気になっています。
④	その、最後の私はっていうところをお聞きしたいのです。⑪さんは、今の話でいけば、④の防災ですか？
⑪	防災といっても、普通の防災とも違うような気がします。
④	でも重要なことは、自論を展開するというよりも、そのことに興味をもっている人という議論をすることに注力することが我々の立場ですね。
⑧	議論ですか？意見交換ですか？
⑨	そのあたりは非常に重要ですね。来た人と意見交換を、個人的な意見を踏まえてするのと、意見を収集するのでは全く違いますね。
④	ちょっと待って下さい。今、2つの話を整理しなければならないと思います。まず、ブースという概念で取り組むという話と、やる時には意見交換なのか、それとも情報収集なのか、という類の話と2つが交錯していると思います。まず、順番でいくと、あの4つのフレームというのは、7軸というのを意識して作ったものです。これで、合理性があるかどうかということ。
⑧	7軸ってというのは、この幹事会を集めるにあたっての7つのテーマを4つにまとめました、ということですね。
④	そしてそこに名前を書いちゃっています。⑪さんはその自身の関心からいくと、④ですね。その方が⑪さんにとっては幸せでしょう、という話になります。あと、意見交換なのか、収集なのかという話はCグループに委ねたいと思います。
⑧	意見交換会のアウトプットというか、何を我々は得たいのか、によって変わってくると思います。
④	それを少し話題としましょう。この裏側の紙をご覧ください。私たちが開催できるチャンスは2回あります。意見交換会①、ここでは、どういった現況、魅力と課題があるのか、どういった将来像を描けるのか、という話題に集中して意見交換会の場を使いたいというのが原案です。2回目は何に取り組むのか、どの様な判断・選択肢があるのか、という話題。つまり、プランだとか、事業だとかという話は2回目の話題です。そう切り分けた方がよろしいだろうというスタンスの原案です。
⑨	ということは、区民の意見をできるだけ収集するということですね。
④	基本的には、意見を収集し、今、⑨さんがおっしゃったように、どこまで補完の機会を踏み込むのかという議論がありますよね。ここについては、議論があるのだな、というところで、Cの人にたたき台案を作ってもらおう。
⑧	この間の、説明会の時を踏まえないと、という意見が出ていたと思いますが、2回の説明会を区民に対して開催しています、区民もそのノリで来る可能性があります。それに対して、彼らに対して、区側が提示した第2回目の整備案、修正案ですね、それに対して、区民の側はそれに対して身構えてくるわけです。それに対して何かしら、意見を言わなければならない、そういうブースの割り振りではないですね？
④	違います。それがいいかどうかを皆さんに伺いたい。
⑧	先ほど④さんがおっしゃった、その整備案に関しては言うとか提示するとか、おっしゃ

	っていましたか？先ほど、私と準備会で議論をして「クエスチョンマークを取りました」とか仰っていた件ですが。
④	あ、そうです。第2回の議事録にもあるように、修正案が前提ですか？という議論を前回しましたよね。第1回の意見交換会の中では、修正案を前提としたやりとりという時間・機会にはしないで、というのが今回のたたき台案に整理されているということです。
⑧	ということは、第1回意見交換会では、その様な話はしないということですね。
④	実は、もう少し踏み込んで言いますと、修正案が良いという人と違うと思う人と両方いるわけですね、今の状況としては。ブラックボックスなのは、「どうして？」のところなのです。どうして良いと思ってその案を出しているのか、何が気になってダメと言っているのか。それが共有されていないのです。だけど、そのやり取りを1回目の時に持ち込むのではなくて、もとよりプランというのはイメージしかないとか、紙の上でしかないとか、現存しているわけではない。現在ある状況・環境そのものに対しては、どこが良くて、どこが課題で、どんなことを願っているのかというやり取りができていないのだろうと。まず第1回は、そこを大切に作る機会にしたかどうかということです。
⑧	少し、懸念というか、私は望ましいと思っていることですがけれども、この第1回の意見交換会で、あの話を全くしないということになると、第2回では持ち出せなくなるのではないですか？
④	何を持ち出せなくなるのですか？
⑧	整備改修案です。これに対して、意見交換会でこちらの方から何も提示しないと、第2回意見交換会で、それをムクムクと持ち出すことにはいかなくなるのではないかと、私は思っています。
④	正直なところ、もう去年提示しているんですよ。
⑧	提示していますけれど、提示した中で、説明会を2回やってきて、いま意見交換会という新しい形になって、その前の幹事会をやっているという中で、区民たちは意見交換会か説明会かという違いは、あまり大きな関心事ではなくて、何かしら自分たちが2回目の説明会の中で受け取ったことに対して、どう変わっているのかな、変わっていなければまた意見を言おう、というスタンスで来る人が結構たくさんいると思います。
④	仰る通り、そこが一番心配される場所ですね。行政においても、参加される区民においても、悪いけれども自分のことだけ貫かれることは、はたはた迷惑ですよ。みんなの場所をみんなでどう考えるかという機会をどう作るかという工夫をしているところですよ。
⑧	区民たちも自分事として、意見を言っているわけではなくて、この環境をいかにということ、生活者としての人間として意見を言っているわけです。マイセルフだけで話しているわけではないです。
④	今言ってくださった、この「環境」というのをみんなでつかみたいというのが第1回目ですね。
⑧	だとすると、難しくなりますという話をしています。第1回、2回の意見交換会を連続していると認識している人が、第1回の意見交換会で全く整備案について提示しないと、この案は消えたという様に彼らは認識する可能性があるというように私は思っ

	ています。
④	そこは皆さんも色々なお考えをお持ちだと思います。それは今日のアンケートも含めて、後半の全体会議で、する必要があれば、話題にして頂いていいですか？
⑧	この形式は望ましいと思っています。ゼロベースで話し合うということで、今、新たに意見交換会に参加される方たちの意見も踏まえて、計画がまた練り直されるみたいな話が、第2回の意見交換会に出てくるというのが私は望ましいとは思っています。
④	ありがとうございます。 さて、少しやり取りの時間を持ちましたが、いかがでしょうか。ここに書いてありますブースの設定について、違和感のある方、提案のある方がいらっしゃいましたら、発言をどうぞ。
⑰	①のみずとみどりというのはいいのですが、②、③、④というところがなんとなくダブっているようなイメージなのですが。例えば、通行と防災というと、通行の安全とか。散策と公園の活用とか。散策と通行と言いますと、確かに交通の話ではありますが、それを1つのテーマにしようとする、何かそれよりも前の、最初の7つのテーマで、協働推進、安全安心、みずのあり方、みどりのあり方、施設整備、公園の使い方、管理運営ということですが、協働推進、安全安心はそのままですね、みずとみどりは自然環境として1つで、あとは公園の使い方と管理運営と施設整備ということで、そのままですってしまっただ方が分かりやすいのではないかと私は思ったのですが。
④	結論から申し上げますと、全部かぶるのですよね。キチッと分けるということが、1つの仮設定という状況にならざるを得ない。ただ、みずとみどりは一つとするのは共有できるかと思えます。あとはあの公園において重要な「移動する」ということを立てたのが2番目で想定したものです。3番目は、都市公園法で施設管理と費用管理と、法令に基づく管理というのを都市公園法が行うのですが、そこら辺に関わるのが3番目になるのかなという認識で括っていました。この話題の中で、電線の地中化というのが先ほど⑩さんが仰って下さったのがかなり大きな問題の1つだというのがありましたので、それを電線の地中化というので④とするのもあまりにも露骨かと思ひまして、景観と防災という括りにしたというのが、その趣旨でした。 そこで、どの様に取り組むかというのは、他にもあり得ると思いますが、いかがですか？
⑬	どう運営するかによって、全然変わってきてしまうかと思えます。単純に、みずとみどり「さあ自由に意見をどうぞ」と言われても、收拾が付かないと思うので、そこはどう投げかけるのかとか、どう付箋を使うのか、といった運用の仕方次第でだいぶ変わってくるかと思うので、そのテーマの中でも幾つかお題を用意しておくとか、そのあたりの掘り下げは勿論これ以上も必要だな、と思うのが1つと、これでも別にいいかな、と思えますけれども、全然違う切り口のブースもあり得るかと思って、例えば、褒めちぎるブース、課題ばかり出すブースとかという割り方もあるかと思えます。ただ、それをまた1から議論し出すと結構大変になるので、その辺のテーマは一旦それで区切りながら、例えば、みずとみどりの中で良いと思うポイントを出し切る時間、次の10分で悪いところを出し切りましようとか、そういう運用の工夫というのはあるかと思えます。
④	空間で解決できない状況を時間の中で話題化してみましよう、という提案を今頂きました。会場の関係で、という言い方は変ですが、4つ位が方面別かな、という割

	り切りをしたのですが、アプローチの仕方として、ポジティブ、ネガティブ提案という時間帯で運用する、というのもブース毎でかえって面白いでしょう。 皆さん、いかがでしょうか？何か他にもご提案はありますか？
⑪	④さんの説明は、それなりに分かりました。
⑨	分け方については良いかと。進行については分けた方が時間の有効化ということだと思いますけれども、やり方はともかく、意見の収集であれば、どんなやり方でも被ってくるのですから、目的というのが一番大事なので、そこでやり方どうこうよりも意見の収集なのか、意見交換なのか、そういう意味では、後の話になるかもしれませんが、このチラシもそうですし、他の広報のこともそうですが、もう全て「意見を見直しました」とか「全ての意見に向き合い直して、企画しました」とか、過去形になっているんです。だから、全て意見を見直して、修正案の話はゼロだよというような、ゼロからスタートするよ、みたいなものがあるので、それで皆さんから意見を伺うのですよ、というスタンスなので、そういう意味では、この 9:35 からの①係長の今までの経過とどういう会ですという、スタートの 15 分の話はどうするか、というのがものすごく重要で、それをどういう切り口で話すのかというのがいきなり当日にならないと分からないようだ、と、すごく不安です。
④	ですので、これをたたき台にして、ここは過去形でいいのか、この表現で誤解を生まないのかというのはすごく難しい、ハイレベルの話です。
⑨	既にこの広報の原稿で、私は「老朽化」という言葉を使わないでほしいと言ったのに入っているし。
④	それはちょっとおいておいて下さい。今、きょうはAグループには読み原稿を作ってもらいたいというのが今日の趣旨ですから。 では、フレームはそういうことでよろしいでしょうか。⑪さんが言って下さいました、④がいい、という類の話は他にはございませんか？⑪さんが④にお引越しすると、誰が押し出しされるというのは、あってもいいし、なくてもいいのですけれど。移動タイムということで、どうでしょうか？ あ、⑩さんが当日スケジュールが合わなくて欠席なのでした。それでは、⑩さんのところに⑪さんが入るということでもいいですね。みずとみどりのところは、⑧さんはいかがですか？それでは⑧さんが①みずとみどりにあがって頂きます。他にありますか？ないということで、それでは設定ということで、この後で時間が 5 分 10 分くらいしかないのかもしれませんが、今日入れさせていただきます。先ほど⑬さんが、すごくユニークな、時間を区切ってポジティブ・ネガティブを徹底的にやってみようというやり方を言ってくれましたが、そういうのも含めて自由にブースごとの工夫をして頂きたいと思います。
⑬	そこはブース毎に違うのですか？
④	ブース毎に話題も違いますから、ブース自治区ということで、お任せでよろしいかと思いますが、ルール統一した方がよろしいですか？
⑬	目的さえ共通認識であれば、意見を吸い上げる、というか何を引き出したいというところ。「どう思いますか？」という結構難しいかと思いますが、「どうした方がいいと思いますか？」と言ったり、そのあたりの多少の調整は必要だと思います。
④	例え話が的確かどうかはわかりませんが、木が沢山あっていいのよね、という意見ばかり

	<p>りが並んでしまうと困ってしまいますよね。その「どこが」「どうして」いいの？というところまでの事実確認はしていかなければならないですね。感情の共有ではなくて、何かしら私たちは次にフィジカルな状態で保持しなくてはならないものなのか、直した方がよいものなのか、あるいは、新しい仕組みとして作ったほうがいいのか、壊したほうがよい仕組みなのか、ということに役に立つ交換をしないと、無意味なことになってしまうので、そこにつながる収集という認識でいきたいと思います。</p> <p>現場の先ほどの補足ですが、これを見ますと、マークが赤く書いてありますが、特養の老人ホームがあったり、愛和病院があったり、福祉に関わる施設もまわりにあります。ここの特徴があります。あるがゆえに、移動・散策・通行、また、活用・施設整備についても防災についても、こういう、他とは違う配慮の仕方がここでは将来像としてあった方がいいのではないかといいものがありえると思います。また、その様なことが話題として出てこないようでしたら、「こんなのはいかがですか？」とちょっとつついてみる、というのもブースの進行の役割だと思います。そのような意識で、進め方についてはブースごとということからスタートとして投げかけてみたいと思います。他のブースは別のやり方をしていたら、それを取り入れて変えていってもいいと思います。</p>
⑧	<p>参加者は色々なブースを回るわけですよね。そうすると、運営方法がバラついてしまうと、入るたび毎に説明しなければいけないので、大きな括りは同じ様なルールで展開したほうがいいのではないですか？</p>
④	<p>今、言ってくださったことは重要で、複雑にはしないで下さい。初めてきた人が「この店のルールは分からないよ」というのではなくて、「あ、はい」ですぐ分かるような単純構造で話を交換する、という最低限の工夫をお願い致します。かといって、統一するという必要はあまりなくて、それぞれのところで分かりやすく、成果に繋がればいいのだと思います。</p>
⑰	<p>想定している参加者の人数は、どの位ですか？</p>
④	<p>⑰さんは、どの位だと思いますか？</p>
⑰	<p>7月の末に我々が「考える会」をやったのですが、私と⑨さんは20人も来るのかな？と考えていたら、主催者以外で約40人が来られた。それは我々が手まきでビラをまいていくくらい、仲間の人で声をかけた位でそれだけの人が集まっていて、すごく関心を持っている人はいる。今回は区報にも載るし、もっときちんと広報されるので、結構な数の方がいらっしゃるんじゃないかと思います。100人とか200人くらいが来られても不思議ではない。そうすると例えば200人と想定して、4つのブースだと1ブースで50人ということ。その50人の中で意見を出してもらって收拾をするというのは、かなり大変な作業ですね。そのくらいの規模のことを考えながら用意しなければ、当日我々がオタオタしてしまいます。</p>
④	<p>当日フタを開けてみないとわからない、ということと、フタを開けなくても分かる、ということがありまして、キャパはあれしかありません。時間も空間も、私たちの能力もこれしかありません。分からないのは、どれだけ来られるか。天気も分からないし。という変数がありますので、そこにどう応じていくかですね。</p>
⑧	<p>リスクとしては、沢山の人が来てくれるリスクですね。リスクというか、少ない人数を想定してチームを組むことを考えていると、対応できなくなってしまいます。いま出た</p>

	ように、1つのブースで50人も集まるということも想定して対応を考えておかなければいけないですね。
④	平準化を図るということを、会場の関係で、多いブースは2回やりますということで、平準化を試みますけれども。多いときどう対応しよう、少ないときどう対応しよう、そのくらいの対応は整理しておきましょう。
⑬	300人来たらどうするのですか？
⑨	対流してもらえばいいし、そういった意味で、今その話をするときかどうかは分かりませんが、最初に緑と黄色と青の付箋紙を渡しますよね、それと同じやり方で各ブースで、例えば先ほど⑬さんが仰ったように、良いところは緑で、課題は黄色で、将来こうして欲しいというのは青で書いて下さい、色の量で見える化することもできます。そこで、よく分からない人がブースの他の人に聞きながら、自分で新たな問題意識をもって書いてもらう。それらを集めたものを色でまとめて貼って、後で収集していく。そこで、④さんが仰ったように、単に緑が多いですね、だけではなくて、どういった緑がいいのですか？鳥がくるのがいいとか、ということで進行の人が意見交換ではなくて、意見を吸い上げるのにヒントになる一言をかける。そういう流れができればいいのではないのでしょうか。
④	色々なやり方があるかと思いますが、例えば国立公園のビジターセンターなどで、情報を出すときに、パワーポイントとかパネルとかで「さあ皆さん、こちらをご覧ください」といってできる人数というにも限界がありますよね。だけど、伝えたいという情報はこちらで既に整理されておりますから、ある程度の人数以上になったら、パワーポイントなどは使わないですね。
	意見の収集については、全然危惧していません。集まったら集まっただけいいし、300人来たら対流してもらって流せばいいし、その集まったものをどう整理してどう反映させるか、というアウトプットのところの作業について、未だにこの間の資料の収集ですら終わっていないのですから、そのあたりが問題だと思います。
④	今、言ってくださったのは、まずたくさん人間が来たらどうしようという話。
⑨	それは問題ないと思います。
④	ありがとうございます。ただ、工夫次第で沢山来たがゆえによかったなというやり方もあるはずだという話を途中までしています。沢山来た時に、中央集中的なやり方ではないやり方を何か工夫しようということだと思います。それは、国立公園などでは「セルフガイド」と言っていますが、「自分で勉強して自分でまわって。きっかけはこのペーパーだから。今日は中央集中的な話は致しません。」そういうやり方はあります。そこら辺は皆さんで工夫して頂きたいですが、よろしいでしょうか？ この、組み合わせの点では問題はないですか？ では、時間が押していますが、A、B、Cのグループワーキングをして、それもかなりのボリュームだとは思いますが、45分までそのワーキングをして頂いてよろしいでしょうか。そして、ブースごとのミーティングをして、きょうは9時を少しまわることをお許し頂けますか？ それでは、よろしくお願ひします。
⑳	A、B、Cのグループ分けは前回と同じとかですか？

④	違うところに行きたい人がいれば。大丈夫ですね？それでは前回と同じということで、グループを作って頂けますでしょうか？45分になりましたら、切らせて頂きますので、それまでよろしくお願い致します。（1:10:33くらい）
---	---

2. グループワーキング(1:11:30くらい、録音機はAグループ)

発言者	要旨
④	あと30分です。それではお願いします。
⑨	さっきの話だと、Aグループで15分の冒頭の話の原稿までまとめるということですよ。
⑥	そうですね。結局、セリフというのは、この流れ、このペーパーの構成になるのかと。
⑳	とりあえず、どれをやるか、ですね。
⑰	ここでいう全体像というのは。
⑥	次第でいう、全体像を構想する、というのは実は前回やった作業を示していきまして、それに引き続いて意見交換会での展望・つながりについて考えていこうということです。具体的な資料については、資料③のなかで、今日具体的にやる内容は後ろから2ページ目のところの、③A 展望・つながり（プロセス）について、ということで、やっていきます。
⑨	まさに①広域なエリアにおける取り組みについてもやるのですね。
⑥	それについては、このペーパー。広域というのは何ぞやとういところからですね。
⑨	全然広域じゃないですね、ピンポイントですね。対象地域しかないですね。
⑥	ですので、例えば江東区全体として考える、とか、そういったところから考えるのであれば、この資料ではなくて、もっと引きで見たほうがいいよ、という資料を用意するとか。
⑨	この②意見交換会の後においてどうつなげるか、というのは先ほどの集めた意見をどうアウトプットするのか、ということですね。③意見交換会をどのように取り組むかというのは、さっき出たような、2回目も含めてということですか？
⑥	A班で考えるのは、このアイコンの中の一番右側で、「意見交換会はどのように取り組むか」というのは、幹事会を3回やって意見交換会をやって、幹事会を2回やって意見交換会をやって幹事会をやりました」というような取り組みをアウトプットしていくということだと思います。 ですから、これはたたき台ですが、まずこのアイコン3つをパワーポイントで最初に①係長が話すときにドーンと見せて、語るべきものを3つずつ決めていく。⑨さんがおっしゃるように、そもそもこの資料でいいのかわかりませんが、仙台堀川公園というのが今、こういう範囲の中のこの部分で、この資料でいうと昔からのこの流れで、環境というのも変わっています、というような資料を決めて、その中で「広域なエリアにおける取り組み」というのを主に3つポイントを決めて言っていく。それがまず導入部。その次に、こちらのペーパーで、「そういう仙台堀川公園だけれど、これからこうしていくために第1回目の意見交換会ではこういうことをやっていく、第2回目の意見交換会ではこういう取組をしていく、そして最終的には再修正していく」というような流れを作っていくということだと思います。それで、具体的には何をやるかという話になります。
⑳	9:35から9:55までに何を語るかを決めるのですね。これは④さんが作った資料だけ

	ら、これを使うかどうかの是非も含めて話し合うのですね。 Aは基本的に全体の流れでどういうふうを導入していくかという話。
⑨	そこで15分とありますが、幹事会のこれまでの意見並びに現状認識に15分とって説明するのですね。
⑳	幹事会としての現状認識というのは。
⑥	このペーパーは、前回C班で出た意見をまとめたものなので、それを採択したというわけではないですね。
⑰	それで話に戻りますが、さっき㉑さんがおっしゃっていたように、9:35から9:55までの中というところで、資料③の4枚目の【第1回意見交換会進行たたき台案】。
⑳	導入がすごく大事ですね。
⑨	さっきも出たように、こういう公園の位置づけですという言い方では、私と①さんとは全く違っているでしょうし。まず、都市計画図がないし。
⑳	まずはその入り方はいいですか？
⑥	資料はおいておいて、説明の仕方として、今仙台堀川公園というのは、この位置にあって、まわりの住環境だとか、都市計画の話をするかどうか。
⑨	私が導入するとしたら、「ここに江東区があります。江東区には猿江とかいろいろあるけれど、ここら辺の地域は緑、公園がないです。唯一仙台堀川公園があります」という説明になります。
⑥	説明の仕方はそれぞれあると思いますが、導入の流れはこの流れで、語るべき6つくらいのポイントを使って説明をしましょうというのは。
⑨	逆にお聞きしたいのですが、仙台堀川公園の過去とかって必要だと思いますか？私が逆にこれを出すとしたら、仙台堀川公園ができたときの区報とか、こういう経緯で仙台堀川公園ができましたというのをはっておくと、仙台堀川の川は消火用水として確保されたのだということが書いてありますから、そういうものをはっておくと、なるほどとは思えるかもしれないけれど、逆にそれにとられる必要もないわけですよね。 そんなものにとられるよりも道路が広いほうがいいのかという人もいますよね。そういうのは、果たしていいのかどうか。先入観を与えないという意味では逆に何も出さなくて、幹事会をやりました、きょうは皆さんから意見を頂きたいと、シンプルにする。私はどちらかというと反対の立場なので、仙台堀川公園は区民のために作ったと説明したいところですが、逆にそういうのは言わない。なぜなら、ここに来る人たちは、反対の人たちが多いから。そういう意味では、偏った意見しか聞けないかもしれないと私は思っています。私としては、ありがたいけれども、みんなにより良い公園という意味では、アンフェアというか、バランスを欠いているという気はします。
⑳	簡単な経緯はあってもいいと思います。この仙堀が作られたという。その上で、今公園になったという、さっきの⑨さんのお話もありましたし。
⑥	そうですね、37年前の状況、区報というのも面白いかなと。
⑳	過去にどういうことがあって、今こうなりましたというのは簡単な導入で説明するのは、あってもいいかと思えます。
⑥	注目すべきはその後の方だから、あっさりで終わっていいのかなと。
⑭	反対の方が多いというのは、今、いい方を先に提案してもらって、一応いいところをみ

	んなにわかってもらって、その後で、反対の意見を聞く。
⑱	地区のいいところということですね。私は導入なので、基本的には事実というか、歴史、共通に「ああ、そうですね」と思っているもので、スタートできればいいかなど。今というスタートに立ちましょ。きょうは今のいいところ、悪いところをたくさん集めます、という会に第 1 回意見交換会をするんだな、と思うので、最初の導入としては、ここに公園ができた背景としては、ということでもどこから振り返るのかというのはありますが、江東区のだの辺とか、現状認識ということでも「事実」に基づいてという意味では、歴史を少しひも解いてみるというか、振り返ってみる。この公園の整備か、もしくは堀ができたところからかは、ちょっとありますけれども。ここは仙台という名前がついていますし、堀川という堀だし川だし、というところから水があるよね、というあたりからスタートすると、ちょっと江戸時代から振り返ると分かりにくくなりますけれども、今は水辺もあるし、緑もあるし、脇の道路もあるし。どういう順番でできてきたのかなということ、割というのはおさらいと言いますか、航空写真で見てのとおり、元はこうで、今はこうだというのはある意味事実で、誰も反対のしようがない。そういう意味で、軽く「変わってきました」という程度の話でいいかと思いました。
⑰	「事実」という話があったのですが、この幹事会なり意見交換会にたどり着くまでの経過もあるのですよね。去年 4 月に説明会があって、という。それも事実として伝えないと、説明会に来られた多くの方は、そのイメージが強いですから。
⑳	そこが、⑨さんからもありましたが、区がどうしたいのかというのがありますけれど。前のプランはどうなったのかという話も含めて、ここでどう語るかということ。
⑰	プランの詳細については、今回ここでそんなに触れなくてもいいと思いますが、事実関係として、プランがあって、反対意見もあって、もう一回見直す、というのを最初に説明しないと、意見交換会の位置づけが、来られた人の中で腑に落ちないままに入ってしまうと、困りますし。仙台堀川公園というのが、歴史的にこうなっています、という状況と、何で意見交換会の場が持たれて、この場をどうしたいということを幹事会として思っているところをきちんと伝えてあげる必要はあると思います。
⑥	そこら辺がすごく重要ですね。
⑭	去年来られた人もだいぶいらっしゃいますよね、きっと。
⑰	全員が来られるかどうかはわかりませんが、関心が高い人ですね。
⑨	案内が直前になりますので、どうかはわかりませんが。私たちが前にやった時は 1 か月前に出してますし。
⑥	区報は 8 月 11 日号に、今週金曜日に出ます。
⑰	2 週間くらいはありますね。
⑥	この資料（資料④の裏側）についての修正点はなんとなく見えてきたかと思います。これまでの説明会からの流れをもう少し肉付けすることと、見やすくすること。最終的には、どういった形でこの意見交換会が効果を持つのか、どういった形で役立つのかをちゃんと伝える。
⑳	今、ここに紙に書いてある中身だけで、それが伝わるかという話があります。
⑰	今、冒頭に今年 7 月に幹事会ができたという前にこの意見交換会が企画されて、それを企画運営のために幹事会が設けられたのですよね。ですから、なんで意見交換会を開く

	のか、第 2 回の説明会のあとはずっと何もなかったのですよね。プランはそれより前にあったのですね。そこで、どういう趣旨の流れで意見交換会の案が出てきて、意見交換会を行政とコンサルだけで企画するのではなくて、区民も交えて運営したいということで、幹事会が設けられた、ということ、この 7 月に幹事会ができたという前にその経過の説明があったほうがいいですね。
⑳	説明会のときに、区が修正案を説明したけれども、いろいろと反対意見が出ました、その中で、再度修正案自体を見直すための意見交換会ですよ、ということ盛り込む。
⑱	幹事の方を公募したときの、公募文の内容がそれにあたるかと思います。
㉑	今の意見交換会に至ったところを説明するのと。
⑥	すみません、少し脱線するかもしれませんが、今日⑨さんが「見直しました」と過去形になっているという指摘を頂いたのですが、見直していないし、そういったことをいうならば「ウソ」を書くではないですけど。
⑨	募集文の中で、今回の意見交換会はこういうものですよ、というのを既に広報でうたっているわけですよね。でもここですら、既に間違いであると思うのですけれども。だから、こういう経緯で幹事会が意見交換会をやり、意見交換会をやるための幹事会はこのように募集しました、あ、その前に計画ができて説明会を 2 回やって修正案が出て、そうなるのは困るので幹事会を募集しました、意見交換会をやることになりました、今後こうやっていきます、という話ですよ。
⑱	ここの「見直しました」は、集まった 1000 をもう一回読み直しましたという、それだけです。「見直しました」じゃなくて、「読み直しました」ですね。誤解のないようにしないと。
㉑	修正案をさらに修正しました、みたいな解釈にならないように。
⑥	その前段の話、これまでの 2 回の説明会后、枠組み、スタンスを変えて、という話もありましたが、それも盛り込みますということ。その後の第 1 回意見交換会、第 2 回意見交換会とこの中ごろに書いてありますが、この表現というか意識というか、方針というのにつきましてはいかがでしょうか？第 1 回意見交換会がどういった現況であるのか？どういった将来像を描けるのか？とありますが。
㉑	もう少しわかりやすい表現がいいですね。
⑨	良いところ、悪いところ、課題、とか。
㉑	話し言葉みたいな感じで、もう少し伝わりやすいように。
⑨	今の公園のいいところ、今の公園の課題、これからどうしたいか、という言葉にした方がいいのじゃないですか？2 回目の交換会も、何に取り組むのか？とか、どのような判断・選択肢とか？
⑥	主語も何もないですし。
⑨	選択肢も何も掲げないで、判断もなにもないですし。
⑰	事前に会場に来られた方に付箋で緑と黄色と青で公園と周辺の魅力と同じく課題と同じく将来像という、「魅力」と「課題」と「将来像」ということで意見交換したいということで、率直に書いた方がいいですね。
⑥	9:25 に⑤さんと④さんがそれをしゃべるので、それとリンクした形でここでも言った方が会としても成立しやすいですね。

⑭	書く時間はどれくらいあるのですか？
⑥	書く時間は 25 分に案内をして、係長とか⑳さんが説明をしている時間帯にやるので、9 : 25 から 10 : 10 の間ですね、ですから 45 分ですね。
⑨	ここは「公園」だけじゃまずいんですね？周辺も入らないと？
⑥	そうですね。
⑨	現在の「公園と周辺」ですね。
⑥	「公園」と「周辺」で、お子さんとか、わかるかな。
⑨	対象地のことですね。「公園」と「地域」と言ったほうがわかりやすいですね。
⑰	2 回目のこれは、どうですか？
⑥	先ほどの④さんの説明では、まず第 1 回目では、現況の課題と魅力を確認する。2 回目では、それについて、事業をどのように行っていくべきか、とそれに基づくプラン、解決策ですね。これをこうしたら、その課題について解決できる、それについてはこうした方が魅力向上につながるのじゃないか、というようなことを第 2 回で話し合いをする。
⑳	1 回目に収集した魅力とか課題をいかに解決するか。将来像にむけてどういうことをするか。
④	5 分伸ばして 50 分までにします。
⑥	資料③の 1 ページ目で、前回我々が討論した内容なのですが、真ん中に四角で囲ったところがありますが、「成果・要約作業から感じたこと」という中の、①、②、③というのがあります。今回第 1 回交換会で行おうとしているのが、「①現状に関わる問い」というところで、この前議論した、「現状の問題点」とか「周辺に住んでいる人で困っているのは何なのか」ということを第 1 回目です。そして、第 2 回目で②と③のことについてやる、と考えるとイメージしやすいかと思います。①のところが、8 月 26 日、②、③のところが、9 月 30 日でやるということです。
⑨	結局、修正案は生きているのですか？これから出た意見をもとに、全くサラから作るわけではないのですよね？
⑥	いや、作るのも考えています。一応、出てきた課題と魅力を満たすためには、どういった具体的な案があるかを。
⑨	本当に今書いた絵をここから起こすのと、今あるプランを生かしながら新たな絵を書き起こすというのと、私にはイメージが違うし、ここでもあえてプランの話をしなないとか、「後出しじゃんけん」みたいな気がしてしまうのですが。ここで、プランがあるのに、ほおっておいて、話だけ集めておいて、「皆さんからの意見集めました」といっても結局プランにあてはめるといえるのでは、ものすごく失礼な話になるのではないですか？
⑥	今のプランは捨てるというイメージ。
⑨	本当にそうなのか、今のが生きているのかというのは、ここで 15 分で説明するとき大事なことだと思います。
⑥	ここでハッキリプランを捨てますということを言うべきですね。
⑳	それは区役所サイドが言うべきだと思いますけれども。
⑥	なかったことに、というのと。
⑨	そんな簡単には捨てられないでしょう。1 億円くらいかかっているのだし。
⑥	それを捨てます、というのもエライことになるので。1 回目は当然捨てて、2 回目を改正

	するまでに、これはできるかどうかはわかりませんが、1回目の課題について、魅力について、それを最大限に解決もしくは向上させるために、もう1つ案を作ります、それを1つのレイヤーとして今ある修正案を道具として使うということはあるかと思います。
⑨	それを聞いたうえで、2回目の前までに修正案の骨子をまとめないと、2回目ができないですね。
⑥	幹事会として作っていく骨子ですね。
⑨	2回目の時にはなぜ改修するのかを説明するのだから。 ここままで意見集約となっていますが？
⑰	この説明？
⑨	何班かでやった資料の収集、で2回目までに残りの資料を揃えるとあるけれど、それでは遅いのですよね。2回目までに出しておかないと。
⑥	ある程度、あるものはあるのだけど。
⑳	修正案について、修正案だけでは議論をしないですね。
⑥	もちろん。幹事会として、これがベストだという断面なのか平面なのかわからないですけども、出すことはありますね。
⑨	もしくは、幹事会としては頂いた意見でこういう意見がありましたというのをまとめて、区長に答申して、それをもとに修正案が作られるのですか？そうであれば、事業計画は、まるっきり持ち出さなくても、ある意味いけるということ？8月26日と9月30日の意見を区民から集まりました幹事会として区長に答申しますという形を出したものを区長が、まあ、実際は皆さんのところにきて、コンサルに発注するわけですね？それで新しい案ができてくるということですね？ それなのか、この修正案が2回目に出てくるのですか？
⑥	2回目には出てこないです。
⑳	修正案はあくまで区役所が練ってきた、1つのプランですね。ですから、さっき⑨さんがおっしゃったように今回の意見交換会で出てきたものといっしょくたにして話をしてしまうと、時間もないし。
⑨	ただ、そうすると今まで区民から出てきたことに対して、一度も答えない形になってしまいますね。
⑥	そうですね、今まで出てきた1000いくつに対してですね。
⑨	それで前回、その1000いくつに対してまず答えたほうがいいのかというのがAのとりまとめとして出てきたのですよね。
⑥	それについては、例えばホームページで回答する手法かな、と。
⑨	ある意味、「意見交換会」というネーミングだから、仕方がないのだけれど、「交換」ということばも気になってしまうのですが。 区としては、安全性を考えて、道路の幅をとりたかったんで、こうしたというところで、やむを得ないでしょ、区民が反対する人がいても折り合って、まず両方の意見が出ました、じゃあそれを幹事会でとりあえず持ち帰る。幹事会はあまり自分の意見を出すという場所ではないので、こういう意見が両方ともありました、というのを区長につなげていく。
⑥	あくまで幹事会というのは、私たち（行政）がいる時点で違和感があるのですけれども、

	幹事会なので、修正案は基本的にはない。今までの意見に対して、区民の皆さんと行政の間という対話が生まれないと成り立たない。それはまた別途でやる必要があるというか、意見交換会の場でやるものですね。
⑰	結局、1回目でいろいろな課題とか将来像が出てくるというのと、今、今年の3月に出了された修正案を2回目までにぶつけて整理して提示するのか、それとも、1回目の意見を踏まえて2回目に修正案の骨子みたいなのを一応作ってそれを作った骨子に対して意見を求めるのか。
⑥	そちらの理解だと思います。
⑰	そうすると、2回目までに骨子をコンサルさんなり区役所の方が作るという理解でいいのですか？
⑥	完全な平面図でお絵かき程度でやっていくのと、断面構成としてこれが望ましいという程度のものだろうと、私は個人的にはその程度だろうと思っているのですが、そうでないと作業的には終わらないです。
⑰	今回のこのプランで言うと、一番問題なのは、道路側が広がって、公園側が狭まってしまふこと。あの形がどういう形になるのかというのを、1回目の意見交換会を踏まえて、それを修正案のバージョン2として提示するのかどうか。それは逆に行政側の、別に3月に出了された修正案と照らし合わせて、ここに課題があつて、こういう解決のプランが考えられるかという作業の仕方もあるかと思ひます。ただ、そこをある程度プランがあつて、説明しないと。

3. 全体共有の時間(1:52:19)

発言者	要旨
④	それではそろそろ、全体共有の時間です。そこにお座りのまま、耳目をこちらに向けて頂きたいと思ひます。 こちらがCグループになります。Cグループはフレームの問題ですので、フレームの検討はどうなったのかということ、⑱さん、お願いします。
⑱	たたき台というのをつくるのですけれども、まずはどの位の人数を想定しようかなというところがございます。この3月にやりました説明会とその1年位前にも説明会をやりましたが、それが60名から70名位いらっしやっています。希望も含めて、倍くらいは来て欲しいなということで、160名ぐらいを想定すると、ブースとしては各ブース40名ぐらい。多い、少ないあるかと思ひますが、それ位を想定しようと思ひます。既設の会場の中で入りきらないのであれば、もう1つ、この大きな会議室のほかにもう1つ用意してありますので、そういったところを使っていくというところが、会場の運営としては考えられると思ひます。受付としては、これまでは名前と地区名というのを頂いていたと思ひますが、お名前まで頂く必要はないだろうということで、カードを渡して性別、年齢層、どの辺りの地区からいらっしやいましたというものをマルをつけて頂いて受付の時にその場で投函して頂くということにして、人数と後に意見を整理していくときの属性というのが得られると思ひます。進行のたたき台案を見て頂きますと、まず、受付ですけれども、区役所さんの方から、この幹事の4名以外に2人出していただけるとい

	<p>うことです。幹事も手があいた方がいらっしゃれば、当然ながら、そこの方に入って頂くということで、受付は区役所の方と幹事で考えております。</p> <p>続きまして、9:30に開始となります。幹事会から3名ということですが、区民・コンサル・行政ということで、属性の違う3つから入っていますが、区民は⑬さん、コンサルタントは私、⑲、行政は⑥さん、という3名で進行チームで、この欄には今9:30の開始時間しかありませんが、ブースに分かれる前の場面転換のアナウンスですとか、最後の終了前のまとめのようなところで、度々この進行チームが入ってくるという形です。</p> <p>あとは、基本的にはこのたたき台案のとおりですが、最初は9:35から9:55までを想定していた幹事会の位置づけというところを、15分は長すぎるだろうとことで、10分という風にしながら、ということで勝手に想定していますが、⑨さん、いかがでしょうか。行政担当は①さんとありますが。</p> <p>とりあえず、進めます。</p> <p>次に現況を交換すること、と書いてありますが、ブースの紹介がメインですね。このとおり、4つのブースがありますよ、というお話ですが、行政は⑳さんにお入り頂いていますが、㉑さんにお問い合わせできますでしょうか。</p>
⑭	簡単な紹介だけですよ？意見をまとめるのはちょっと難しいのですが。
⑲	4つのブースの紹介というのがそもそもちょっと分かりにくい、初めて見た方は分かりにくい筈ですので、お手元に資料として、こういった今までの流れですとか、位置付けの裏面にブースとしてこんな4つがあるんですよ、ということとみずとみどり、例えばみずってどんな話題、みどりってどんな話題というのを1つ、2つぐらい書いておくようにすると、どのブースが行けそうだな、私はどのブースに行きたいなというのが分かりやすいかと思います。
④	当日、この紙1枚くらい、A3表裏くらいの配布資料にしましょうかということですね。
⑲	はい。次に9:55ぐらいから、なぜ事業を想定するのか？ということですが、行政の方は㉑さん、あと⑰さん、いかがでしょうか。
⑰	はい、とりあえず。
⑲	<p>ありがとうございます。</p> <p>ということで、ブースごとに分かれて頂く。</p> <p>ブース内の進行に関しては、この次のワークに委ねたいと思います。</p> <p>最後、12時終了ということですが。今回は課長さんもおいで頂けるということなので、課長さんのご挨拶をいつ頂こうかということで、最初というと行政主導という意思表示に捉えられかねませんので、最後に本日の感想というものを一言述べて頂くような形はいかがかということですが。</p>
⑬	ここでは、決めていない、今後のブースの運営に委ねられている、そこが一番のキモですが、ここでは決めていません。
④	ありがとうございました。さて、その時のブース毎にどんな資料をどのように使うかというのをBの方、きょうの成果をお願いします。
⑤	この沢山ある資料ですが、これからも未だ集めるのですけれども、まず現況に関わる資料を集めようというところまでは皆さん共通の認識を持ちました。その中でもこれを全部持っていくわけにはいかないのです、どんな資料を出そうかということですがけれども。

	<p>まず、聞かれたことには答えなければならないよね、ということで、これは今 1 冊ずつしかありませんが、それぞれのブースに 1 冊ずつ、4 部必要なのではないか、ということになりました。先ほども、水の話をしていたら、実は防災の話でもあった、というように、全部オーバーラップしているので、一式がそれぞれのブースにあった方がいいんじゃないかという話になりました。ただ、ブースの中での話題提供にも資料が使えるものですし、皆さんの興味・関心があるものは、パネルで置いておくのがいいだろうということで、考えたのが、現況図にそれぞれのブースに特化したデータを示したらどうかという考えがありました。具体的には、例えばみずとみどりだと、植栽が今どこにどんな木が植えてあるのかということがプロットされていたりだとか、鳥がどこにいるかというのが表示されている。②の散策と通行だったら、道路の幅員は、どこが狭いというのが旗揚げされていたりだとか、交通量はどうなっているのかというのが表示されている。③なら、現況の施設がどこに何があるのか、どこの広場でどんなイベントをやっているのか、シルバーさんとかがどこで活動しているのか、というようなことがおちている図。④だと、防災の話なので、緊急車両が通れるだけの幅員があるのかどうかということで、ちょっとかぶりますけれども、道路幅員が必要だろうとか、ハザードマップだどどこが浸水するということが現況図に重なっているとか、防災計画だと、この公園がどのような位置づけなのかが図面におちいているといいなという話がありました。それ以外にまだ、意見は途中ででしたが、例えば地図におとせないデータだったり、例えば緑被とか交通量だったり、そういうことも A1 に引き伸ばしたパネルがあるといいねという話でした。ここまでが B 班です。</p>
④	<p>ありがとうございました。それでは A 班で、全体での取り組みの伝え方などをお話頂きました。まとめをどうぞ。</p>
⑥	<p>A 班では、前回の作業に続き、意見交換会の全体の流れとおさめ方について具体的な話をしました。まず、冒頭の①係長と⑨さんにはこのペーパー（資料④裏側）の右側の「幹事会そして、意見交換会の位置づけ」というところを説明して頂く。この内容で第 2 回の意見交換会までに何をしていくかを説明して頂くということで話しました。そこで、この中で少し足りていない部分があるよね、ということで、冒頭いきなり、「本年 7 月、仙台堀川公園整備に向けて協働による幹事会を発足させました。」というのがあるのですけれども、まず意見交換会を発足させたという流れがこれでは分からないので、もう少し詳しく仙台堀川公園の説明会が昨年 3 月と 4 月にあったのですけれども、どうして意見交換会を開催するようになったのかを分かりやすく肉付けしようという話になりました。が、実はまだ議論が途中の部分もありまして、その下を見ると、第 1 回意見交換会について、「どういった現況であるのか」、「どういった将来像を描けるのか」、ここについてもまだ議論が途中ですが、さらに第 2 回意見交換会について、「何に取り組むのか」、「どの様な判断・選択肢があるのか」、という部分で結局、今の行政が示している修正案をどの様に扱っていくのか。あれを完全に取っ払ってしまって意見交換会で集約したものをベストな状態でカウンタープランというか、そういうプランを作っていくのか、修正案というのを住民の方々にいつどのタイミングで示していくのか、それについての意見交換というのはやらなくていいのか、というあたりの話について、まだ議論の途中で終わってしまいました。</p>

	もう1つ、裏面というか、⑰さんと⑳係長の9:55からのところの話なのですが、この資料の作り込みの狙いとしては、この仙台堀川公園とその周辺がどのような変遷、道を辿ってきたのかということなのですが、もう少し広域のほうがいいんじゃないかとか、そういった意見がありました。歴史であったり、環境などを分かりやすくした方がいいんじゃないかと意見があったのですが、資料の構成として、この狙いがある、この資料を作り込んだというのでも分かるのですが、もう少しこのあたりもすみませんがタイムオーバーになってしまいました。
④	補足はありませんか？
⑨	9:35のところでもとりあえずと言ったのは、それを踏まえてなのですが、現在の修正案というのが、ここではもう一切出ないのか。
④	ここというのはどこですか？
⑨	幹事会の場で。
④	いつまでの幹事会で？
⑨	終わるまで。
④	出ます出ます。次回の4回以降は出ないと話にならないです。選択肢の話ができないですから。
⑨	出るんですね。
④	ただ、今出してしまうと、その話だけになってしまうから。終始その話に関心が高いから。
⑨	そのところをどう出すのか。今回は、もし無かったことにすると、今までの整備計画修正案が出ましたけれども、一から皆さんから意見を聞きたいために今回意見交換会をやりました、皆さん、色々ないい意見を下さい、みたいな形で言うのと、それを聞いておいて、やっぱり修正案があって、そこをどうしますか、という、修正案は生きているんだけど、とりあえず第1回目は今の現状の良いところ、課題、将来的にどうしたいかをお聞きする、そして2回目に修正案をたたくのですか？初回から疑問だったのですけれども、ここでもたたき台のところプランの話はしない、と書いてあるのですが、修正案が生きているのであれば、修正案はあくまでも見直す方向でいくべきだし、ゼロであるのなら、ゼロから叩いて、最終的に幹事会としてはこういう意見が出ました、こちらのところに再修正とありますが、ここに反映させて下さい、とアウトプットする。ここの出口が何を出すのかというのが明らかにならないままに、1回、2回とやってきて今日3回目で、結局皆さんたちにも意見交換会で修正案の話はしないで意見だけ聞いておいて、2回目になって、「ハイ、修正案あります。」と出して出すと、後出しじゃんけんみたいな形がして、私はそこではそんな話はいけません。
①	そのためにここで前回の当初改修案、修正改修案というのに触って行って、次回以降その修正案のすり合せが出てくるのかな、と最初から一応そういう説明をしているつもりでしたけれども。さっき④さんが言ったように、今からその話をしてしまうと…
⑨	私は、今回に今までの意見の回答が分からないものもありますけれども、分かるものは出てきているのかと思ったのです。というのは、道路の話をするときに、もう答えがあって色々検討したうえで今の案が出てきているわけだから、これこれ、こういう経緯に基づいてこういう道路幅になったんですということを示さないと、また同じことを出さ

	せて繰り返しになる無駄な労力をするだけでしょう。もう結果がわかるものであれば、先に説明をして、これについてどう思いますか、やっぱり安全のためには道路の幅が必要ですよ、とかというのを逆に必要であるなら強く訴える必要があるでしょうし、必要でないと思う人はそれを言って議論を交わす場にすべきじゃないですか？
①	それが2回目のことでしょう。
⑨	それがなんで2回目なのですか？もう既に修正案があるのであれば。2回目だけでは間に合わないでしょう。
①	今、新たな修正案は、正直まだ作っていませんよね。それは皆さんの意見を吸い上げてから、新しい修正案を作ることにするのですよね。
⑨	先ほど④さんがおっしゃったように、もうこれまで意見は1082も出ていて、ある意味出尽くしているわけですよ。新たにもらうわけですよ。新しい意見もあるかもしれませんが。だから、今まで出ている1082の意見をほったらかしにしておいて、また新たな意見をもらって？
①	ほったらかしにしないで、整理をしていって、どんどん回答しながら新しい案をつくっていく。
④	質問してもいいですか？⑨さんがお話されているのは、修正案に対する議論がどうなるかということに関心があるわけですね？
⑨	そうです。ここで今回は意見をもらうだけです、プランについての細かい話はしません、でいいんですけども、それであれば修正案に対して意見を盛り込むための意見ですと言わないと、私は公正じゃないと思います。修正案がないものと思ってみんな意見を言って、後で修正案が出てきました、となると。
①	でも、後ではないですよ。最初からここで説明するわけですから。
④	⑨さんが疑問を持たれたのと近い疑問を、私も実は準備会の中で持っていたのです。準備会の資料は今日は持ってきていませんが、幹事会の準備会をやっているわけですが、その時の最初の準備会の資料には、このところを点線で書いていたのです。ここを本当にやるのですか？という確認を行政の方と、つい先日やっていたのです。いや、そこは取りましょう、実線で明確に書きましょうと。これは第2回の幹事会のときに、⑧さんが私に投げかけてくれた疑問でもありますね。私はあの時に、ちょっとそれは議事録削除とか言ったのを覚えています。明確に私も確信をもってこの「将来」の先のところの矢印をカチッと書けるかどうかというのを、こういう立場の私においても、明確に突き切れていないまま、正直、関わっていました。今回、今日を迎えるための準備会の時に、これを明確にしておかないと、今日の幹事会が成立しないだろうということで、改めて話題にして、これは実線で明確に「再修正改修案」をやるのだという表現をしてよし、いうことを表現して、これになっています。この話を私が進行上、明確に頭のところで言わなかったのは、ちょっと今の議論になってしまって、申し訳なかったのですが、私たちがこの苦労の中で示したかったのは、自ずと去年持っていたあの案、あれは存在しているんだ、さてそれにどの様にアプローチしていこうかというのを共有していると思います。行政の方も区民もコンサルも、みんな持っている。次に向けて、どのような知恵が必要なのかをやり取りするために、この2回の意見交換会を企画して、幹事会を企画していると認識しています。⑨さん、並びに⑧さんにお話頂いた、「これまでの

	案に対してはいつ出すんだ？」またその議論については、どの様にできるのかの展望をもっていないと、混乱するというご指摘を頂いているわけですが、私が冒頭に説明できなかったのは申し訳なかったと思いますが、再修正改修案というのに向き合うというのが、第2回の意見交換会後のアクションなのです。
⑬	誰が向き合うのですか？
④	これは業務として、行政が向き合う。
⑬	行政が向き合うのですね？
④	これは事業の責任をもって執行する社会的存在の、行政が向き合う。その時に、どういう開かれたやり方をするのかはまだ明確には示されていません。
⑬	決まっていない？
④	決まっています。少なくとも、私は聞かされていませんし、ここまでの言い方までならば共有できるという言い方を私はさせて頂いています。ここで皆さんで獲得するのは、協働による幹事会であり、2回の意見交換会でありますから、その成果をもって、言い方が的確かどうかはありますが、行政にその事業の進め方を「この様にすべきではないか？」と提起はできる。論拠はここで交換された事柄だと思います。また、収集したデータだと思います。したがって、この意見交換会①、②というものを如何に客観性があり、合理性がある議論をするかというところにかかっているのではないかと考えながら、このペーパーを作っていました。
⑪	この中には、白紙撤回というのは、ないということですか？
⑧	そのたたき台として、なぜ第2回の修正案がたたき台として出てくるのかわからない。
④	白紙撤回とおっしゃったのはどういう意味ですか？
⑪	いっさいそこに手はつけない。いわゆる通常の修正や補修は重要だが、とにかく整備案といって結局、道路を削る等、そういう事は白紙に戻すというくらいの、要するに皆の意見を本当に聞いた結果、「それは止めよう」という意見が出てくる可能性はいくらでもある訳で、この展開の中で、署名が何通あって、区議会で陳情も出していて、そういう事も、この中に入らなければ、僕等が入っている意味が全く無いのではと、非常にがっかりしております。何が何でも工事するいう風ではないという事で、前は①さんが本当に皆の意見を聞いて、白紙撤回ではないけれど、「本当の事実から入っていくんですよ。」と言っていたのだけど、それにすごく感動して聞いていたが、それは全部無くなってしまふような、実線で全部、書いてあるという事は、どういう事なのか…
⑬	ある意味、極論ですけど、私も近い感覚で、ものすごく中立的というか、良くも悪くも公園に対する強い思い入れがあって、参加している訳ではなくて、一区民として、まちづくりに係りたいという思いで、今回参加しているのですが、公園の将来を考えた時に、可能性があまり無いなどはと思いますが、本当に意見を聞いた結果、総合的に考えた結果で、白紙撤回という結論も今の段階では無いとは言い切れない。というくらいの気持ちでは一応います。現実的かどうかはまた別の話ですが。
①	現実的には、何等かをせざるを得ない時期にはある。それは皆さん前から言っているように、悪い所だけ直せばいいじゃないか、という話も勿論あるかもしれませんが、現実的には仙台堀川公園の老朽化している部分は何等かの手は入れないといけないという事がまず第一。それから、まちづくりの観点からも何等かの手を入れなくてはいけない。

	<p>その中で、この幹事会で答申を頂いて、それを行政の方が責任を持って判断していくという形になろうかと思えます。あくまでもこの幹事会から最終的に意見交換会が2回終わった後に、報告を頂いて、それを真摯に受け取る形になろうかと思えます。</p>
⑬	<p>なるべく本当は事前に明示して欲しい所ではありますが、意見交換会で出た意見がどれ位のウエイトで生かされるのか？陳情があり、意見交換会があり、幹事会での総合的な判断があり、というモノを誰がどう議論して、どういう場で、いつ決定されるのかという事は、なるべく具体的でオープンであるべきだと思うので、そこは真摯に受け止めますという言葉は非常にブラックボックスになってしまうなというところが心配だなと思えます。表面上ですけれども。</p>
⑧	<p>第4回以降で、今の修正案に意見交換会で出てきた意見を被せるという事であれば、それは今回の意見交換会でそのプランを示して、それに対する意見をもらうべきだと僕は思います。だって、おかしいですよ。全く白紙のような形で意見をもらいながら今の整備計画に対してその意見を被せていくというのは。実際に説明会で説明している事と連続性があるって、整備案にぶつけていくのであれば、今回はその整備案をちゃんと示した上で、意見を貰うというのが、正当だと僕は思います。</p>
⑬	<p>たまたま、皆の意見を聞いた結果、どうやら整備案と近そうだという事であれば、それをベースに乗っけるという事はあろうかと思えますが、何をベースに作るかという所は実はそれ程、重要ではなくて、どう決めるか、どういう風に取り組むかという所がすごく重要だと思うので、そこが、ハッキリしていないと皆、疑念を持ったままになってしまう可能性があると思う。当日、意見交換会で突っ込まれても、我々も答えられなくなってしまったので、そこはなるべく言い切れる形だと思えます。</p>
④	<p>こういう議論の中に於いては今、私たちはどんな可能性の中にいるのかという事だと思います。去年の説明会においては、説明を聞く人間に可能性はゼロだったと思うんです。ゼロという言い方は言い過ぎかもしれませんが、すごく少なかったと思います。今年度、この取り組みに於いては、今という時に持てる可能性は去年に比べれば、すごく開いていると思います。白紙撤回という表現を⑩さんがなさったり、これまで行政が取ってきた判断だとか、意志の貫き方というのを比べてしまう中において、「どうせ同じ事、行政がやる事の通りにするんだろう。」といった思いを持つ事については、否定はしませんけれども、しかしながら、私たちが今持っている可能性の中において、その極論の言葉を出して、可能性を潰すのは最も愚かではないでしょうか？私達は今、このやり方についても能動的であるという所に立っていると、そう考えた方が、合理的ではないでしょうか。</p>
⑩	<p>それを否定する気は無いけれど、再修正・改修案という形で果たしてそれが意味があるモノになるのか？要するに結局、意見を聴くだけ聴いてハイ、サヨナラという風に一般人は見てしまう事に成りかねない。僕等はこれだけまだ、打ち合わせているから分かるといえば、分かるけど、多くの方は「なんだ、君等に託したけれど一つも何にも出来なかったね。」と言われたら民主主義は全くの無意味になるので、とにかく江東区が、少なくとも東京都が日本に誇れるだけの民主主義的なステップを踏んだよと、誰が見ても感じられるような方向でなければ僕等がここに参加しても結局、「お前等に託したけれど何にも出来なかったね」と蹴っ飛ばされるだけですよね。</p>

④	⑩さんご自身が今、どういうスタンスかによるんだと思うんですよ。自分はこう思うんだという所で留めてもらいたい訳ですね。それぞれの人がそれを発言すれば良い訳で。そう言われたら駄目だというネガティブ発言は、私達の可能性を萎めてしまうので、こういう所ではされない方が良いと思いますよ。
⑨	私も、④さんの言う通り、能動的に前向きに捉えたいと思っていて、ただ1つだけ進める上で、確認しておきたいのは、⑧さんも仰ってましたが、幹事会で修正案について、「ここはこうだ」と言うのか、まるっきり言わないのかという事すら分からないので、そこは、ハッキリさせておかないと。集めた意見で「仙台堀川公園と周辺地域はこうあるべきだ」という意見を出すので終わるのか？修正案もそこに被せて、「今の修正案はコレコレこういう所に問題があるから、こう改善すべきだ」という所までを出すのか？位置が全然、分からないんですよ。私は当初の話でゼロから考えて下さいという事で資料の説明もなかったんで、ある意味、無いものかと思って半ばやってきておりました。そこだけは、ハッキリして頂きたい。その上で、前向きに取り組んでいけば良いと思います。
①	前回、このC班の中で、本当は修正案に対するブースを作ろうかという話はしたと思います。
⑨	最後、ホワイトボードで一言、ポツリと仰っただけですよ。
①	その案も勿論、検討はしたんです。勿論この中では当初案、改修案と説明はしていこうかと思っています。こういう経緯でこうなりました、修正案に対してはこうなりました。それで修正案に対して沢山の意見を頂いたので、今回はこの意見交換会幹事会の中で経緯を説明していきますけれども、これをメインにしてしまうと、今までと同じようになってしまうので、あえて1回目に関しては、これは外した方が良いのではないかと準備会の中での話だったので、今回のこの案には入っておりません。
④	この取り組みに関わらせて頂いて、私が疑問に思っている事が大きく2つあります。1つは行政に対しての疑問です。この修正案がどうして良いのか、さっぱり分からない。また反対なさっている皆さんに対しても疑問があります。何をしたくて反対しているのか？どんな将来像を描こうとしているのかが分からない。共感を得ている人がいるかもしれません。私、この前も考える会に参加させて頂いて、やり取りしている事についての論理的な理解は出来ました。しかし、将来どうしたくてという所の共有が出来る整備は適当だと思いました。行政の提示の仕方も甘いと思いますし、反対なさっている方々もどうしたいから反対だ、という整理が出来ているとは思えませんでした。皆さんが今の環境をどう評価し、どう享受し、将来どうしたいのかという事を改めて共有しない限り、これはずっと反対。
⑨	人を否定する話は止めましょうよ。プラスの話にしましょうよ。
④	ごめんなさい。僕、人は否定していません。アプローチが間違えているという言い方で個人的に捉えられてしまうと、僕もそういう事を言いたくて言っている訳では無いです。言い方が悪かったらごめんなさい。
⑨	ものすごく悪い言い方に聞こえました。
④	曖昧にするのではなくて、明らかにしなくてはいけないステージをここで作れるという可能性を、皆でやりませんかという事を提示しています。
⑨	それが分からないと話せないと言っているのです。

④	第二次の修正案が無いと、その議論さえ出来ないんだよと言いつけてしまうと、現在ここに賛成だ、執行したいんだという、共有できていない実態があるでしょ。そこから脱却できないままになってしまうのではないかとこの事を話題にしているつもりです。
⑧	ゼロベースでこの幹事会が上手くやれて区民意見も集約しながら、新しい意見をこれから作っていくんだという話があれば、別です。僕等が今、反対しているのは、今の修正案が出て来たから反対しているのであって、道が広がって、公園が小さくなる事に対して反対している訳です。そのアプローチに関しては区民意見を十分に吸い上げて、そういうプロセスがあつての案が出て来た訳ではないので。この幹事会をスタートさせて、区民意見を集約して、そこからまたスタートすれば良いのではないかと。僕等はその中で、どうやって公園を活性化するだのという事を区民の皆さんの意見を集約した上で、考えていく事とすれば良い。だからこの意見交換会幹事会という流れについては乗っているつもりですよ。
⑨	私も、乗っているつもりですよ。
⑧	その修正案が出て来るというのは、やっぱりそうじゃ無いんだという話になってしまうのでは？
④	そこの所が分からない？⑨さんがそこがスタートでないと話に乗れないんだという所だけが分からない。
⑨	私、そこがスタートでないと話に乗れないなんて一言も言っていない。
⑧	そのプロセスが区民意見を吸い上げたプロセスの上に乗っかっていない訳ですよ。元々の修正案が。だから、これをやり直そうとして、幹事会をスタートさせて、区民意見を吸い上げるという事で、再スタートを切れれば良いと言う風に僕は思う訳です。
⑨	私は分からないままでも、私自身は進めます。だから1回2回3回と出てきました。ただ、集まった方に説明するのに、自分が分からないままだと説明できないので、どの位置づけに修正案はあるのですか？と聞いただけです。 あと先程、集まった方には名前も連絡先も、もらわないという話でしたけど、私はきちんと意見を言うのであれば、名前も頂いた方が良く、連絡先も「こうまとまりました」とお返事をするのも必要だと思うので、もらうべきだと思います。後、もう一つ、資料を使う場合は非常に危険です。意図があつて資料は持ってくるので、皆さんに資料を配ったとしても、それを使いこなせません、きっと。時間もないので、意見を収集するという事に今回、集約するのであれば、そこで回答するなんて事は考えない方が私は良いと思います。
④	まず名前の収集。リターンできるような意志を持っている人もいるでしょうし、求めている人もいるでしょうし。個人情報も表記して頂く形（書く書かないは個人の自由）で展開いたしましょうか？では今、⑨さんが行ってくださった形で展開しましょうか。
⑨	それで良いです。
④	ここのグループではこの資料（資料④表面）を配るのはやめましょうと話が出ました。ただ、この流れは必要だから凝縮した形で何かしら入れ込むモノを作りましょう。
⑨	右側もですか？右側の文言は非常に気になります。
④	ここの部分は先程の⑥さんの説明で、結局誰がやるの？とヒヤリングをしたかったのです。Aの中で、始末をつけてくれる文章づくりの人。⑥さん、後で調整して幹事会に流

	して下さい。
⑨	後、もし正確な表記をするのであれば、ノンプロフィットという意味では合っていますが、NPO 法人という意味ではメンバー的に違うので、誤解を招くといけないと思います。言葉は結構シビアなので、かなり気を使わないと問題が起きると思います。
⑰	ちょっと良いですか？一番重要な話が、実は結論が出ていない。共通認識が出来ていない。今ある修正案とすり合わせというか、第 2 回の意見交換会の時にやるのですか？どういう形で今ある 3 月に出示された修正案を意見交換会の場で提示して、そこに対する意見を求めるのか？今ある修正案をこの流れの中のどこで、出すのですか？曖昧のまま議論が進んでしまっている。
④	今の議論の中で、一番重要な所だと思います。⑰さんが仰っているのは、2 回の時に修正案がどういう話題の登場を皆の前で出来るのかという事だと受け止めて良いですか？
⑰	そうですね。ですから、とりあえず 1 回目では色々な意見をもらう為に、特に修正をかけずに、色々な意見を頂きました。それをまとめます。こういった意見になりました。それと、今ある修正案をどこでどういう風にぶつけて、その最後のここで書かれている再修正とか改修案というのを出すかというのを、それは意見交換会の最初の時に明示してあげないと、何の為に意見交換をするのか？と参加者からすると、疑念が当然ある訳ですよ。
④	分かりました。逆に 2 つ質問させて下さい。これを作る時に気にしています。何を気にしているかという、出て来ていた修正案に対して同意を頂いていない人が沢山存在しているという事実がある訳です。これは私も知っていますし、また色々な動きがある事も理解しています。心配しているのは、修正案に対する意見交換会という轍を踏みたくない。言い方が的確かどうかはアレですが、そのプランのやり取りという事のもう少し前に戻りたい、という意図がありました。ですので、修正案をどうします？という表現を⑨さんの話では無いですが、言葉として使わないで表現してきています。ですから、曖昧でどうしたら良いのか？という話になっていて困ってしまっているんですが、第 2 回の時に、どの様な判断・選択肢、これが修正案に匹敵するこれからの方向性を示す議論だと、そういう理解をしていくモノです。本日、修正案は第 2 回の時に議論します。という書き方をするレベルではない、もっと根拠がある話が出来ればという希望を持っています。何かしらの次に対するプランを持つならば、現在の状況に対する認識と将来に対する展望を持つというのが、このプランを作る時の一つの立ち位置だと思うんです。現在このフローでいきますと、現実、修正案持ってますでしょ。ですから、それは修正案でしょと言われれば、そうですね。では、今この段階で修正案、議論しますと言えば、また修正案の議論の雰囲気は自分達で作ってしまうという事を回避したかった。何れにせよ、将来に向けた判断をするというのは、第 2 回の時に、このチャンスすべきではないかと考えています。 それはご意見を頂きたい事です。⑧さんは先程、そういう理解だねと確認してもらったと思って大丈夫ですか？
⑧	意見交換会が終わった後で、持ち出すのであれば今の意見交換会で意見をもらった方がいい。実際に、さっき④さんが言った、部分に関しては区民意見をもらった時点で、い

	わゆるゼロベースに近いモノで意見交換会が終わったら幹事会で受け取っていくべきという事ですね。
④	意見交換会の第1回を開催した時に、「これがとても大切なんだ」「これは具合が悪い」「こうなりたいんだ」と意見が出て来て集約されたとしますでしょ。それと、今出している修正案を比べた時に、この修正案では駄目だとなれば、その所で修正案に対して宿題が出るという事ではないでしょうか？
⑧	これに対しての意見はもらっていないので。言語が違うので。
④	もちろん分かりますよ。そのこのステージの前をやるべきだという話と一緒に考えていただかないと。仰る通りだと思います。だから修正案のチェックをしている訳では無いですよ。しかしながら、今の環境に対しての魅力と課題と、お住まいの方々が将来、こうなったら良いなという思いを聞いているという事は理解して頂きたい。その思いと修正案が全然、的が外れていれば、何を考えているんだ、とぼけた案だという事になるでしょうし、そこそこ良いんじゃないかとなれば、そこには評価すべきポイントがあるという事なんではないでしょうか。そこが共有できれば。
⑧	そこがマッチングさせるのが恣意的になったり、それこそ、成りかねないと思います。
⑬	そこを誰がやるのか。どこでやるのかだと思います。
⑧	この言葉がこれに対して合致しているかどうかという評価は、例えば行政側だったら、このプランとしてはこの意見はこのプランと合致しますよね、という事が恣意的に働くじゃない。
④	だから第2回の意見交換会というのは、大変熱い意見交換会になると思いますね。
⑧	言語が違うので、現状の今ある、仙台堀川公園の周辺道路と緑のある所に対しての意見になる訳だから、その言葉というのは、こうなれば良いよねという風な未来に対して言葉があったとしても、新しいプランでは、こういう風に考えられていますよという事が、今までの言語の中に出てきやすい。そうなりますよ。だからこれで OK だという評価がされる可能性があるじゃないですか。それに対して、ここまで幅が縮まっている...
④	提案で言うと、修正案を最初から出した方が良いという意見ですか？
⑧	2つあって、1つは意見交換会の後の幹事会以降で、今の修正案に対して意見交換会の言葉を被せるのであれば、意見交換会でちゃんと修正案を出すべき。もし出さないのであれば、ゼロベースで全く修正案をたたき台にせずに、もう1回、区民意見を入れた状態で新しいプランを考え出す。僕はこちらの方です。
⑰	希望としては、ゼロベースで意見を聞いて再プランを立てるべきだという希望はあります。僕の個人的な意見です。ただ、行政は行政側で考えている事があるでしょうけれど。
④	先程、話に出して頂いた修正案は、ずっと何だか分からない状態であるのかと言えば、そこだけ整理させて頂くと、今のこの原案において言えば、第1回の意見交換会が終わった感じでは、修正案も併置しながら意見交換会で収集できた物差し・感性・尺度・希望というモノと落ち込みながらも、第2回のこの時に話題としたら宜しいと考えて今、設定している何に取り組むべきなのか。それからどのような尺度をあてるべきなのか。選択肢って他には無いんだろうか？そういう議論が意見交換会②の時に、意見交換できるような、4回と5回の準備をする。今の説明、足りませんでした、そんな考え方で

	おります。
①	その為の、幹事会をやっている訳だと思うんですね。例えばいきなり、次が意見交換会だったら皆さんが先程、言われていた通りの事になるかと思いますが、そうならない為に幹事会を間に挟んで、そういう様なやり方を取って行きたいなと思っている所なので、そういう様な形でお願いしたい。
④	これまでの行政の取ってきた判断だとか、結局はこうじゃないかという事に対する、私達に浸み込んでしまっているモノがあるとすれば、大変残念なんです。ただ今、私たちが色んな可能性まで手に持っている。これを最大限、発揮できる選択肢を選んで行きたい。そういう志に立っているという事だけのご理解頂きたい所です。こんなやり方で行こう、あんなやり方で行こうには複数の選択肢があるとは思いますが、このたたき台につきましては、皆さんが今日、ご発言頂いた事については、4、5の中でまた、議論させて頂くという事で収めさせて頂けないでしょうか？ ⑨さん、並びに⑰、前半の方で説明をしろと言われて、このままでは出来ないという所もおありかと思いますが、これについては、やり取りを今後させて頂いて、やれる状況と範囲を作っていくと思うのですが、そういう方向での検討については、⑨さんと⑰さん、ご理解頂けますでしょうか？
⑨	はい。そのやり取りについても、メールを持っている方、皆さんに CC で流すようにして下さい。もちろん嫌な方は、結構ですけれども。
④	駄目な人だけ、後でご発言下さい。基本的に皆で共有したい事がありますので。
①	メールをお持ちでない方はもちろん郵送、FAX 等でフォローは致します。
⑰	このたたき台なので、9時35分～10時10分までの間で、並びは⑨さんと①さんが説明される事と、私と⑳さんが説明される事が分かれていますけど、これは何で分けているのでしょうか？意図が分からなくて。9時50分からの㉑さんが説明する付箋共有のお願いとブースの紹介と進め方が、後の方がスッキリするような。
④	それは単なる、テクニックの話でというとな変ですが、付箋を書くというのは、慣れていない方にとってみると、さっぱり分からなくて、ずっと付箋を持っていると思うんですね。ですから、改めてこういう趣旨で、こういう意図です。またブースのちに準備してあるのは、こういう事ですというのを、心の準備というか、タイミング的には、このくらいの時に1回入れておかないと、付箋が上らないだろうと、また次のアクションとしてのブースの理解というのを、聞いてもまだ分からないと思うんです。10時10分にもう1回、聞かないと分からないと思うんです。そんな類の話があるみたいだという事をどこかで入れておきたい。いきなり作業的な話をするのではなくて、そういうテクニックの話です。ただ、クオリティというか、本質的にそうじゃない方がいいんだというご意見があれば、全然変えられます。ご提案いただければと思います。
⑰	とりあえずの疑問です。それに対して、どっちが良いのかはちょっとまた別に。
④	今日の時間の運び。予定が大外れして申し訳ございません。大変申し訳ないのですが、ブースの4,5名、顔合わせだけして散会にして頂く事をお願いします。
⑰	本当に素朴な疑問で、このまま26日までに1回も顔を合わせなくて大丈夫なんですかね？
⑤	予定では8月26日(土)に意見交換会1があつて、その後、9月8日に幹事会の4。9

	月 20 日に幹事会の 5。前回、9 月 30 日に意見交換会の 2 を行いますという話をしていたと思いますが、実は今の所、10 月 7 日の午後の砂町文化センターも取ってあって、どちらが都合が良いのか今日、決めたいという所があります。
⑥	10 月 7 日の方が、1 時間長く、確保できるので、両方可能なのであれば、10 月 7 日だとやれる事が増えるのかなと。
①	8 月が午前中やったので、次回は午後にやりたいなど。出来れば 10 月 7 日にシフトしたいという所です。
⑩	午後だったら行けます。
⑰	個人的には 9 月 30 よりも 10 月 7 日の方が、開いています。
①	逆に 10 月 7 日、駄目な方というのは？
⑤	意見交換会 2 の方は 10 月 7 日という事で。先の話になりますが、6 回目の幹事会が 10 月 25 日を予定しております。
⑥	10 月 7 日の午後というのは、13 時から 17 時の間で施設を予約しておりますので、意見交換会の開始は、設営があると思いますので、13 時 30 分になろうかと思います。
④	⑰さんから、そのまま突っ込めるのかという話を頂きましたけれども、意見交換会を 8 月 26 日に開催する訳であります。その週の 21,22,24,25 と個人的にはここに張り付いて皆さんと議論するという状況を私は出来ませんが、皆さんの中で、大人数ではなくてもグループ毎で話をするんだという方向でも結構でありますし、行政の方の了解が頂ければ、月・火・木・金で言われた日に議論整理等々を行いたいと思います。それぞれのグループとかブース毎に集まる方が合理的で成果が上がると思いますので、あるいは全員で集まるでも良いと思いますし。
⑰	全員で集まる方が良いのでは？
④	二つくらいで決めてもらえれば両方、来ますので。もちろん、来られない人もいらっしゃるでしょうからメーリングリスト等で情報を送信する等。では、21（月）、22（火）で話をさせていただければと思います。 後、歩こう会の開催について、事前に議論しました。リスクを行政に負わせるというスタイルではなくて、実現したいのか？中止にするのか？
①	中止という言い方ではなくて、幹事会の方達だけでやるのであれば、出来るんですが、一般参加者の方を当日、募ってというのは難しいという事です。
④	行政としては難しい。だが、幹事会としては同じ答えでなくても良いと思います。自己責任で参加して下さいと明言しておいて、行政は責任を取れませんか。やった方が良いと思えば、知恵も頂きながら、設定されるだろうという日にちに話題にさせていただければと思います。
⑤	では、意見交換会前に議論する日程について、挙手制で決めたいと思います。
④	急なスケジュールで恐れ入りますが、22 日（火）という事で、ご都合をつけて頂いて、また議論できたらと思います。また、参加が難しい方に於いては工夫して共有できる状況を頂ければと思います。
⑳	色々未だまだ課題が沢山ありますので、皆さまのお力を頂ければと思います。今日は本当に長い間ありがとうございました。

—以上—